

令和6年度 事業報告書

社会福祉法人 安芸高田市社会福祉協議会

自 令和6年 4月 1日

至 令和7年 3月 31日

目次

■事業報告概要.....	1
--------------	---

■事業報告

【第3次地域福祉活動計画策定】.....	3
----------------------	---

【合併20周年記念福祉事業】

1 記念式典.....	4
2 あいちゃんフェスティバル.....	4

【総務課】

1 法人運営事業.....	8
2 センター受託管理運営事業.....	11

【地域福祉課】

1 地域福祉会議事業.....	12
2 小地域お茶の間づくり事業.....	13
3 ふれあいサロン事業.....	14
4 認知症カフェ事業「あいちゃんのホッとするカフェ」.....	14
5 福祉・介護出前講座.....	15
6 福祉サービス利用援助事業「かけはし」.....	16
7 成年後見事業.....	16
8 ボランティア活動・被災者生活サポートボラネット事業.....	17
9 日常生活応援サービス事業「ほほえみネット」.....	19
10 安心生活創造事業.....	19
11 ファミリー・サポート・センター事業.....	20
12 子育て支援センター一時預り事業.....	21
13 障がい者地域生活アシスタント事業.....	21
14 配食サービス事業.....	22
15 生活福祉資金貸付事業.....	22
16 車椅子1日無料貸出.....	23
17 福祉・介護人材確保基盤整備事業.....	23
18 フード・マッチング事業.....	24

【関連機関事務事業】

1 安芸高田市共同募金委員会事務事業.....	25
2 日本赤十字社広島県支部安芸高田市地区事務事業.....	26

【地域包括支援センター】

1 総合相談業務（権利擁護相談含む）	28
2 包括的・継続的ケアマネジメント業務	30
3 地域ケア会議	31
4 権利擁護業務	32
5 関係機関との連携	33
6 広報等	35
7 研修会・講演会への参加	35
8 指定介護予防支援業務	36

【介護支援課】

介護保険事業	37
1 居宅介護支援事業	37
2 訪問介護事業	38
3 障害者自立支援事業	39
4 訪問介護自費サービス事業	39
5 養育支援家庭訪問事業（受託）	39
6 産前産後サポート事業（受託）	39
7 通所介護事業	40
8 福祉用具貸与事業	40
9 福祉用具自費レンタル事業	41
10 福祉用具販売事業	41

令和6年度 安芸高田市社会福祉協議会 事業報告

■事業報告概要

◆はじめに

令和6年度は、第2次中期経営計画(地域福祉活動計画)の「ともに支えあい、心豊かに」を基本理念に、＜地域福祉と在宅福祉の融合＞、＜福祉の開拓者として＞の2項目を基本方針の柱に掲げ、事業推進を図りました。

さらには、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指して、住民自身が地域の生活課題を共有し、その解決に向け話しあい、専門職や各関係機関と協働しながら、主体的な参加によって支えあう、地域住民主体の地域福祉活動を推進することを目的に「第3次地域福祉活動計画（令和7（2025）年度～令和11（2029）年度）」を策定しました。

◆令和6年度の取組

1. 地域福祉と在宅福祉の融合～地域共生社会づくりの強化

(1) 人つながりと地域づくりの強化

地域共生社会の推進

地域福祉会議を中心に地域住民の力を結集し、地域や住民が抱えている様々な課題の解決に努めることのできるよう、地域福祉会議の運営支援に取り組みました。

また、ボランティア講演会の開催や、万が一の災害に備え災害ボランティアの事前登録制の実施を行なうなど、ボランティアの普及、育成に取り組みました。

(2) 相談機能の充実

地域生活課題が多様化・複雑化する中で、生活福祉資金（コロナ特例貸付）の借入世帯の支援等に取り組み、社協組織の横断的な連携を図りながら、複合的な課題を抱える世帯等の相談支援や地域課題解決に向けた取り組みを実施しました。

(3) 介護保険事業の充実と強化

介護保険事業については、より一層専門性の高いケアを提供出来るよう職員研修を細部にわたり行ない、利用者へのサービスの質の向上に努めました。

また、質の高いサービスを提供するため、主任介護支援専門員、介護支援専門員や介護福祉士などの資格取得支援に向けた職員への啓発を行ないました。

さらには、各事業所間での連携を密にし、新規利用者を確保して、介護報酬の増額に努めました。

(4) 地域包括支援センターの充実と強化

地域に暮らす高齢者が可能な限り住み慣れた地域で、最後まで生き甲斐と尊厳をもって自分らしい暮らしができる地域包括ケアシステムの推進に取り組みました。

また、地域共生社会の実現を図るため、地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備し、従来に増して「断らない相談支援」に向け、いつでも相談に応じる多様な相談体制の構築を図りました。

2. 福祉の開拓者として～社協組織と財政基盤の強化

(1) 組織経営の強化

ホームページや広報紙を活用してタイムリーに情報発信して、社協事業をわかりやすく「見える化」して、住民の理解を深めるよう努めました。

また、働きやすい職員の環境づくりを行なうことにより、職員の作業効率の向上、職員の新規採用と人材の確保に取り組みました。

(2) 事務組織の強化

社協の限られた資源を活用するとともに、地域福祉の推進を図るため介護人材の確保を推進しました。

また、介護職を養成している高等学校、大学及び専門学校を訪問し、介護職員等の募集活動を実施しました。

(3) 財源確保の強化

社協会員の増加や共同募金等の増収を図るため、福祉委員会議を開催して福祉委員の理解と協力を求め、さらには共同募金活動である街頭募金やイベント募金を積極的に取り組みました。

介護保険事業においては、利用者のニーズに対応できるよう質の向上を図り、安定した収益の確保に努めました。

社会福祉充実計画に基づき、地域共生社会実現に向けた重層的支援体制整備事業を実施する取り組みとして地域福祉会議事業を推進し、地域における社協事業に対する支援の基盤を強化しました。

(4) 法令遵守等体制の整備

勤務時間管理システムの運用により、時間外勤務の申請および命令や休暇申請など、労務管理業務を省力化して働きやすい職場づくりに努めました。また衛生委員会を定期的に開催して職場環境を改善し、研修を通じてメンタルヘルスチェックを促進するとともに、嘱託医と連携して職員の健康管理や感染症対策に取り組みました。

■ 事業報告

令和6年度の各事業の実施状況について、以下、ご報告します。

【第3次地域福祉活動計画策定】

「地域共生社会」の実現に向けた地域づくりを推進するにあたり、第2次計画を評価するとともに、市が策定する安芸高田市地域福祉計画（第2次）との整合性や市内の現状を踏まえ、住民や地域の多様な主体が参画し、地域を基盤とした課題解決ができるよう3つの活動目標「地域福祉活動を支える人づくり」「地域で支えあう力を高めるつながりづくり」「安心・安全に暮らせる地域づくり」を掲げ、第3次地域福祉活動計画を策定しました。



① 策定委員会

区分	内 容	実施日
第1回	委員委嘱、計画取組評価、策定骨子（案）審議	令和6年9月24日
第2回	計画素案（第2次計画評価）審議①	令和6年10月16日
第3回	計画素案審議②	令和6年12月6日
第4回	計画原案審議①	令和7年2月13日

② 策定ワーキング会議

区分	内 容	実施日
策定ワーキング・チームの立ち上げ		令和6年4月22日
第1回	策定スケジュール、策定委員の検討	令和6年6月21日
第2回	計画策定・前計画取組評価方針の検討	令和6年7月29日
第3回	前計画取組評価①策定骨子検討	令和6年8月7日
第4回	前計画取組評価②	令和6年8月13日
第5回	前計画取組評価③	令和6年8月20日
第6回	前計画取組評価④	令和6年8月22日
第7回	地域福祉計画と計画骨子すり合わせ①	令和6年9月18日
第8回	計画素案（計画取組評価・策定骨子）検討①	令和6年9月30日
第9回	計画素案検討（第2次計画評価）②	令和6年10月7日
第10回	計画素案検討③	令和6年11月11日
第11回	計画素案検討④	令和6年12月3日
第12回	計画原案検討	令和7年1月21日
第13回	計画原案修正	令和7年2月17日

【合併20周年記念福祉事業】

1 記念式典

少子高齢化、高齢者の孤立や孤独、単身世帯や老年世帯の増加、コロナ禍などの影響による地域コミュニティ機能の衰退、介護・医療・年金といった社会保障費の増大など社会情勢が大きく変化する中、これまで様々な地域福祉課題に取り組んでまいりました。

永年にわたり本会を支援いただくとともに社会福祉の発展に寄与された方々を顕彰させていただきました。

日 時：令和6年11月22日（金）

10：00～

場 所：安芸高田市保健センター

3階 第1研修室

表彰者：15名



2 あいちゃんフェスティバル

【住み慣れた地域で、誰もが安心して暮らせるまちづくり】をテーマに、世代や障がいの有無などを超えた幅広い住民同士、当事者団体、ボランティア団体、地域の福祉団体等が参加交流し、多くの方々が地域住民による支援活動や福祉、福祉制度に触れるとともに、地域福祉活動やボランティア活動への関心・参加を促すきっかけづくりとなること、また、顔の見える関係づくりの推進を目的として、様々な機関・団体の協力をいただき「あいちゃんフェスティバル」を開催しました。

日 時：令和6年11月23日（土）

10：00～

場 所：安芸高田市保健センター

ふれあいセンターいきいきの里

後援団体等：

- ・安芸高田市 ・安芸高田市教育委員会 ・JAひろしま ・安芸高田市商工会
- ・安芸高田市民生委員児童委員協議会 ・安芸高田市老人クラブ連合会
- ・安芸高田市老人福祉施設連絡会議 ・安芸高田市障害者自立支援協議会
- ・安芸高田市福祉・介護人材確保等総合支援協議会
- ・社会福祉法人広島県社会福祉協議会



(1) 安芸高田市保健センター

ア メインステージ

高校生や身近な地域で活動するボランティア団体、活動団体、社協職員による地域での支え合いを考える寸劇などを発表しました。

【ステージ発表】

10:10	和太鼓演奏	五龍太鼓
10:40	フラダンス	アロハローゼ リコ
11:00	大型紙芝居	ことだま
12:30	寸劇	社協職員
13:00	神楽	吉田高校神楽部
14:00	手話歌唱	社協職員



イ 会場出店等

地域の福祉関係事業所や企業などの協力により、様々な出店があり、来場者が楽しみながら交流できるとともに、非常時の食事など体験できる場となりました。

【出店】

・縄文アイス	ひとは作業所
・手編みマット等	たんぽぽ
・豚汁、おむすび	JAひろしま女性部
・からあげ	あげなり
・チュロス、ポテト	808カフェ
・パン、チーズケーキ	サンパラソル
・レスキューキッチン	社協
・ゲームコーナー	社協



ウ 保健センター内

館内通路を活用し、社協の歩みを展示するとともに、子どもやその親世代などが参加しやすく、イベントを通して多世代が楽しみながら交流できる機会として、ゲーム大会を実施しました。

【ゲーム大会】

時 間：11:30～

場 所：3階 第1研修室

参加者：24名（小学生）



(2) ふれあいセンターいきいきの里

子どもが参加できるワークショップや子育て支援をする方などへの講習、福祉・介護の仕事を知っていただくための展示、福祉用具の展示など、多世代が施設内で様々な体験や福祉を知る催しを行なうとともに、専門職が常駐し、高齢者福祉をはじめ相談対応を行ないました。

ア AED講習

安芸高田市消防本部から職員を招き乳幼児の心肺蘇生と応急手当について学びました。

時 間：10：30～

参加者：6名



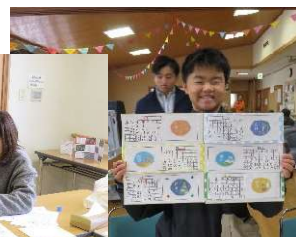
イ ワークショップ

子どもから大人まで楽しみながら「からくりカレンダー」を作成しました。

時 間：11：30～

参加者：21名

(子ども19名、大人2名)



ウ 福祉・介護の仕事展示

展示やDVD鑑賞により、来場者に福祉・介護の仕事や魅力を知っていただくとともに、求人情報を展示し、人材確保に繋がるきっかけづくりを行いました。



エ 福祉用具展示

あまり触れることのない福祉用具を展示し、来場者が手に取り触れること、実際に使用してみることで福祉用具の機能を知り、その必要性や活用方法を体験していただきました。



オ レクリエーション展示

来場者が自由にレクリエーション用具に触れ、楽しみながら交流していただきました。



カ 包括相談

福祉用具の展示に興味がある方や心配事を抱える来場者に対し、介護保険に関する相談などに対応しました。

多くの方々が来場されるとともに住民や様々な団体等が参加交流し、あいちゃんフェスティバルを通して福祉に触れ、地域福祉活動やボランティア活動への関心や参加を促すきっかけづくりの場、顔の見える関係づくりの場となりました。



【総務課】

1 法人運営事業

社協の基本理念や基本方針の下、役職員が共通認識を持ち、事業を円滑に進めるため、以下の会議、研修を開催するとともに会務の運営を図りました。

① 理事会：計 5 回

区 分	内 容	実施日
第 1 回	○令和 5 年度事業報告・資金収支決算の承認について他	令和 6 年 6 月 5 日
第 2 回	○役員等候補者選任基準等検討委員会設置要綱の制定(案)について、ふれあいセンターいきいきの里設置および管理運営規程の一部改正(案)について他	令和 6 年 8 月 27 日
第 3 回	○監事の理事会議事録への署名押印について	令和 6 年 9 月 24 日
第 4 回	○役員等候補者選任基準等検討委員会設置要綱の制定(案)について他	令和 6 年 12 月 6 日
第 5 回	○定款及び諸規程の一部改正について、令和 7 年度事業計画、令和 7 年度資金収支予算について他	令和 7 年 3 月 7 日

② 監査：計 2 回

区 分	内 容	実施日
第 1 回	○令和 5 年度事業報告及び決算等、日本赤十字社安芸高田市地区に関する事項及び業務、安芸高田市共同募金委員会に関する事項及び業務	令和 6 年 5 月 24 日
第 2 回	○市の指導監査結果報告について	令和 6 年 9 月 10 日

③ 評議員会：計 3 回

区 分	内 容	実施日
第 1 回	○令和 5 年度事業報告・資金収支決算の承認について、令和 5 年度日本赤十字社広島県支部安芸高田市地区会計決算の承認について他	令和 6 年 6 月 26 日
第 2 回	○令和 6 年度資金収支補正予算（第 2 次）(案)について	令和 6 年 12 月 19 日
第 3 回	○定款及び諸規程の一部改正について、令和 7 年度事業計画、令和 7 年度資金収支予算について他	令和 7 年 3 月 19 日

④ 理事全員協議会：計４回

区 分	内 容	実施日
第１回	○第１回理事会提出議案等についての審議	令和６年５月３０日
第２回	○市の指導監査結果報告について	令和６年９月９日
第３回	○令和６年度第４回理事会提出議案等についての審議	令和６年１１月２８日
第４回	○令和６年度第５回理事会提出議案等についての審議	令和７年２月２８日

⑤ 市福祉保健部・市社協社会福祉事業調整協議会：計２回

区 分	内 容	実施日
第１回	○各事業の執行について、要望事項について	令和６年５月２日
第２回	○令和７年度予算要望について	令和６年１０月２４日

⑥ 福祉委員会議

日 時		該 当 町	場 所
４月２３日（火）	１０：００～	高 宮 町	市役所高宮支所
４月２３日（火）	１４：００～	美土里町	美土里生涯学習センターまなび
４月２４日（水）	１０：００～	八千代町	八千代文化施設フォルテ
４月２４日（水）	１８：００～	吉 田 町	クリスタルアージュ
４月２５日（木）	１０：００～	向 原 町	向原生涯学習センターみらい
４月２５日（木）	１４：００～	甲 田 町	甲田文化センターミューズ

内 容：福祉委員制度について
令和６年度の事業計画について

〔福祉委員出席表〕

〔単位：人〕

	出席者数	福祉委員数	出席率
吉 田	５７（６１）	１１５（１１７）	４９．６％（５２．１％）
八千代	２８（２０）	５３（５５）	５２．８％（３６．４％）
美土里	４０（３２）	７６（７６）	５２．６％（４２．１％）
高 宮	３８（３２）	７７（７７）	４９．４％（４１．６％）
甲 田	６１（５５）	１１０（１１１）	５５．５％（４９．５％）
向 原	３３（３６）	４９（５２）	６７．３％（６９．２％）
合 計	２５７（２３６）	４８０（４８８）	５３．５％（４８．４％）

※（ ）内前年度実績

⑦ 役職員関係

区 分	内 容	実施日
職員研修	○社協の事業について	令和6年5月30日
	○BCP（業務継続計画）について	令和6年6月20日
	○感染症について	令和6年9月12日
	○事業別研修等	随時

⑧ 会費関係

広報やホームページでの啓発やチラシを配布し、社協会員の加入促進を図りました。

社協会費納入（集計金額 令和7年3月31日現在）

〔単位：円〕

	戸別会費	賛助会費	団体会費	合 計
吉 田	1,205,300 (1,248,600)	23,000 (23,000)	102,000 (99,000)	1,330,300 (1,370,600)
八千代	521,250 (540,500)	4,000 (3,000)	36,000 (39,000)	561,250 (582,500)
美土里	388,000 (375,500)	5,000 (6,000)	22,000 (15,000)	415,000 (396,500)
高 宮	437,000 (466,500)	6,000 (2,000)	48,000 (51,000)	491,000 (519,500)
甲 田	621,500 (633,300)	13,000 (15,000)	30,000 (42,000)	664,500 (690,300)
向 原	566,500 (560,000)	3,000 (2,000)	18,000 (18,000)	587,500 (580,000)
市 外		3,000 (3,000)	30,000 (27,000)	33,000 (30,000)
合 計	3,739,550 (3,824,400)	57,000 (54,000)	286,000 (291,000)	4,082,550 (4,169,400)

※（ ）内前年度実績

会員加入状況（令和7年3月31日現在）

〔単位：件〕

	賛助会員	団体会員
吉 田	23 (23)	34 (33)
八千代	4 (3)	12 (13)
美土里	5 (6)	5 (5)
高 宮	6 (2)	16 (17)
甲 田	13 (15)	10 (14)
向 原	3 (2)	6 (6)
市 外	3 (3)	10 (9)
合 計	57 (54)	93 (97)

※（ ）内前年度実績

2 センター管理運営事業

安芸高田市から指定管理委託を受けた、保健センター並びにふれあいセンターこうだと、自主運営を行っているふれあいセンターいきいきの里について、地域の福祉拠点且つ多様化する住民ニーズに対応する場として、適切な運営を行ないました。

延べ利用団体数、延べ利用人数（令和 7 年 3 月 31 日現在）〔単位：団体、人〕

管 理 施 設	延べ利用団体数	延利用者数
保健センター（指定管理）	280（336）	4,859（5,550）
ふれあいセンターこうだ（指定管理）	97（96）	1,617（1,345）
ふれあいセンターいきいきの里	237（222）	2,276（2,202）
合 計	614（654）	8,752（9,097）

※（ ）内前年度実績

【地域福祉課】

1 地域福祉会議事業

地域共生社会の実現をめざし、住民主体による地域の福祉課題把握から解決を試みる地域基盤づくりと、地域福祉会議委員の研修、住民団体による具体的な取り組みの支援を行ないました。

① 議長会議

第1回

日 時：令和6年6月5日（水）11：00～

内 容：各地域福祉会議の取り組みについて
地域福祉会議の取り組み支援について

議長・副議長会議

第1回

日 時：令和7年2月13日（木）15：00～

内 容：きっかけづくり応援事業の活用について
委員の改選について
各地域福祉会議の取り組みについて



② 会議実績

〔単位：人、回〕

	委員数	開催数	延べ出席者数	前年比
吉 田	14(14)	12(9)	146(135)	108.1%
八千代	9(9)	12(12)	106(162)	65.4%
美土里	10(10)	10(10)	75(87)	86.2%
高 宮	11(10)	12(11)	91(116)	78.4%
甲 田	8(7)	11(10)	71(81)	87.6%
向 原	8(8)	11(12)	65(87)	74.7%

※（ ）内前年度実績

③ 活動実績

	取り組み等	
	R6	R5
吉 田	・「ふくし通信」No.4、5の発行（地域福祉会議の活動周知等） ・地域福祉懇談会（丹比・可愛・郷野） ・ごみ出し支援開始 ・子ども見守り隊支援 ・支え合い活動リーダー等研修受講	・「ふくし通信」No.2、3の発行（地域福祉会議の活動周知） ・可愛地区子ども見守り隊発足 ・ごみ出し支援のニーズ調査
八千代	・「ささえあい通信」No.2、3の発行 ・計4回合同会議の開催（まちづくり、振興会、民生委員、福祉関係） ・お太助協力隊の支援内容拡充に向け	・お太助協力隊 町内全域開始 ・お太助協力隊周知活動（町内ゴミステーションにポスター貼付） ・庄原市峰田地区へ視察研修

	- た取組（協力隊会議、三田地区生活支援グループとの交流会） ・支え合い活動リーダー等研修会に発表者として参加（お太助協力隊について福田議長が発表） ・庄原市東城町振興連絡協議会との交流会	・お太助協力隊研修会（講師 林裕氏）
美土里	・おおむね 75 歳以上の独居世帯の洗い出しと支援の検討 ・お太助情報シートの作成・配付	・生田地区における買い物支援（移動スーパー）開始 ・ゴミ出し、見守り支援「ささえ愛隊」発足（生田・青地区）
高宮	・配食サービスの拡充 ・井戸端カフェの継続 ・男性の参加を増やす企画（健康麻雀） ・他団体との連携	・井戸端カフェ（居場所づくり）開催 ・井戸端カフェの移動開催を検討 ・他団体と連携し、グラウンドゴルフ交流会を計画
甲田	・地域食堂立ち上げ支援 ・サロン訪問（3カ所） ・サロン再開支援 ・移動支援勉強会	・新規サロン立ち上げ支援（1サロン） ・サロンにおける出前講座の推進、困りごと調査 ・ほほえみ活用推進と募集啓発 ・地域食堂取り組み検討
向原	・サロン代表者との交流 ・ひとは福祉会との交流 ・地域資源の調査	・有留地区アンケート集計・報告 ・有留地区「つながる古吹支援隊」発足 ・サロン代表者、ひとは福祉会と交流

2 小地域のお茶の間づくり事業

常設的な拠点で高齢者等の日中の居場所づくりを行なうとともに、地域課題を共有・解決する活動の支援を行ないました。



活動実績

〔単位：団体、回〕

	お茶の間数	延開催数	延利用者数	前年比
吉 田	3(3)	70(66)	1,456(1,342)	104.2%
八千代	1(1)	18(21)	399(399)	100.0%
美土里	2(2)	164(165)	1,871(2,355)	79.4%
高 宮	1(1)	24(23)	531(406)	130.8%
甲 田	1(1)	20(12)	822(486)	169.1%
合 計	8(8)	296(287)	5,079(4,988)	101.8%

※（ ）内前年度実績

3 ふれあいサロン事業

高齢者の孤立予防や見守り、支え合い活動につながることを目的とし、近隣の高齢者等が住み慣れた地域で、お互いが生きがいを感じ、安心して暮らせるための交流の場として、活動費の助成、新規サロン開設支援、代表者会議での情報提供等を行ないました。



活動実績

〔単位：団体、回、人〕

	サロン数	開催数	延利用者数	前年比
吉 田	24(23)	379(281)	4,056(3,552)	114.2%
八千代	19(17)	190(167)	2,041(2,151)	94.9%
美土里	13(13)	477(126)	5,567(2,071)	268.8%
高 宮	10(9)	86(68)	750(763)	98.3%
甲 田	25(25)	310(225)	2,535(2,366)	107.1%
向 原	19(21)	233(167)	2,204(2,012)	109.5%
合 計	110(108)	1,675(1,034)	17,153(12,915)	132.8%

※ () 内前年度実績

4 認知症カフェ事業「あいちゃんのホッとするカフェ」

認知症の方や、その家族、地域住民、医療や介護の専門職、認知症について関心のある方など、誰もが気軽に集まり、交流する場として開催するとともに、認知症についての理解を深めるなど、個別相談に応じました。



活動実績

〔単位：人〕

	実施場所	開催日時	延参加者数	前年比
吉 田	ふれあいセンターいきいきの里	第4水曜日 10:00～11:00	116(55)	210.9%
八千代	八千代人権福祉センター	第4月曜日 10:00～11:00	90(44)	204.5%
美土里	美土里方面隊第2分団コミュニティ消防センター	第4金曜日 10:00～11:00	34(16)	212.5%
高 宮	市役所高宮支所	第4金曜日 14:00～15:00	254(144)	176.3%
甲 田	ふれあいセンターこうだ	第4木曜日 10:00～11:00	70(51)	137.2%
向 原	向原生涯学習センターみらい	第4火曜日 14:00～15:00	172(133)	129.3%
合 計			736(443)	166.1%

※ () 内前年度実績

5 福祉・介護出前講座

地域住民の集会等において、福祉や介護に関心をもつためのきっかけづくりや地域での福祉活動に活用していただくため、市社協職員や外部組織の講師を派遣し、福祉・介護の出前講座を行ないました。



① 活動実績

〔単位：回、人〕

内 容	講座回数	受講者数	前年比
認知症	5 (6)	60 (71)	84.5%
こころの健康	3 (3)	38 (69)	55.1%
健康づくり	9 (7)	100 (103)	97.1%
レクリエーション	20 (13)	315 (162)	194.4%
転倒予防	11 (4)	120 (62)	193.5%
高齢者の生き方	-(5)	-(59)	-
福祉・介護制度	3 (1)	45 (12)	375.0%
薬と健康の管理	-(1)	-(12)	-
福祉体験	0 (4)	0 (49)	-
ふれあいサロン	-(3)	-(34)	-
災害（予測・支援）	1 (4)	6 (52)	11.5%
社協について	2 (-)	18 (-)	-
社協の介護保険サービス	4 (-)	35 (-)	-
自分らしい生き方	2 (-)	27 (-)	-
消費者被害	4 (-)	36 (-)	-
財産管理	0 (-)	0 (-)	-
地域の支え合いづくり	1 (-)	8 (-)	-
合 計	65 (51)	808 (685)	118.0%

※（ ）内前年度実績、- は当年度でのメニュー項目無し

② 福祉教育

生徒に福祉について学ぶ機会をつくりたいとの学校からの依頼に対し、デイサービスの見学や利用者との交流、福祉用具体験や高齢者疑似体験を通して高齢者の気持ちを考え、自分たちが出来ることや福祉とはどういったことか身近で感じる事ができる講座を行ないました。

ア 甲田小学校（4年生2クラス）

日 時：令和7年1月14日（火）

13：00～15：00

内 容：通所介護見学・交流、高齢者疑似体験

生徒数：40人



イ 吉田中学校（3年生3クラス）

日 時：【B組】令和6年12月5日（木）

13：30～14：20

【A組】令和6年12月10日（火）

13：30～14：20

【C組】令和6年12月10日（火）

14：30～15：20

内 容：高齢者疑似体験

生徒数：75人



6 福祉サービス利用援助事業「かけはし」

認知症や障がいなどにより、一人で物事を判断することに不安がある方へ、地域で生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用支援、日常的な金銭管理、通帳・印鑑・証書等の預かりの支援を行ないました。

実績				〔単位：人、回〕
	登録者数	生活支援員数	延支援回数	前年比
吉 田	18(16)	2(2)	2,242(2,017)	111.1%
八千代	1(0)	1(1)	91(0)	—
美土里	5(5)	2(2)	388(406)	95.6%
高 宮	1(1)	2(2)	172(106)	162.3%
甲 田	1(1)	0(0)	88(186)	47.3%
向 原	6(8)	2(1)	850(718)	118.4%
合 計	32(31)	9(8)	3,831(3,433)	111.6%

※（ ）内前年度実績

7 成年後見事業

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由により、判断能力が不十分な方の契約や財産管理を手助けする後見人を、法人で受任すると同時に、住民の皆さまの身近な相談所となるよう努めました。

実績			〔単位：件、回〕
	受任件数	延支援回数	前年比
後 見	2(3)	335(238)	140.8%
保 佐	0(0)	0(0)	—
補 助	0(0)	0(0)	—
合 計	2(3)	335(238)	140.8%

※（ ）内前年度実績

8 ボランティア活動・被災者生活サポートボランティア事業

ボランティア情報の収集と発信、関係分野の団体等と協働による活動ニーズの把握、ボランティアコーディネート業務、ボランティアに関する人材の養成、ボランティアの情報交換の場の提供などによりボランティア活動を進めました。

① ボランティアの発掘・育成

新たなボランティアの発掘、次世代の人材を育成することを目的に「社会福祉法人安芸高田市社会福祉協議会合併 20 周年記念福祉事業 あいちちゃんフェスティバル」において、ボランティアを募集し、一緒になって運営を行ないました。

日 時：令和 6 年 11 月 23 日(土)

10：00～15：00

内 容：ワークショップ、ゲームコーナー、
出店の受付、販売、運営等のボランティア活動

参加者：6 人



② ボランティアに関する情報提供・登録・相談等

社協ホームページ等を活用して情報提供を行なうほか、ボランティアの募集を行ないました。

実績		〔単位：人、団体〕	
	登録者数	登録団体数	
吉 田	99(86)	3(1)	
八千代	4(7)	0(0)	
美土里	71(77)	6(7)	
高 宮	19(22)	1(1)	
甲 田	16(6)	0(0)	
向 原	11(4)	0(0)	
市 域	2(1)	0(0)	
合 計	222(203)	10(9)	

※ () 内前年度実績 (災害ボランティア含)

【活動内容】：施設ボランティア（デイサービス手伝い、小物作りなど）・環境保全ボランティア（花植え・ゴミ拾いなど）・朗読ボランティア・手話ボランティア・外国人支援・動物福祉など

③ 各関係機関との連携

各関係機関と連携を図りながら、ボランティアニーズの把握や情報共有等を行ないました。

ア 安芸高田市ボランティア連絡協議会

日 時：令和 6 年 7 月 16 日(火) 14：30～

内 容：令和 5 年度事業報告・決算について

令和6年度事業計画・予算について
市域交流会について

出席者：5人

イ 交流活動

日 時：令和6年10月27日(日) 9:00～12:40

内 容：郡山城跡、三の丸及び満願寺跡周辺の枯れ枝伐採と登山道
清掃活動

参加者：72人

ウ ボランティア講演会

日 時：令和7年3月15日(土) 13:30～15:30

内 容：住みよいまちづくり×ボランティア
～できることから始めてみませんか～

参加者：48人

④ 被災者生活サポートボラネット推進事業

平時から発災時に被災者への支援が迅速に行なえるよう、市内の関係機関・団体がそれぞれの役割を確認し、特性を活かした効果的な支援を行なうことを目的に、情報交換や課題の検討と講演会を行ないました。

ア 被災者生活サポートボラネット推進会議

日 時：令和6年6月20日(木) 13:30～15:00

場 所：安芸高田市保健センター 第1研修室

内 容：被災者生活サポートボラネットの機能と役割について
安芸高田市被災者生活サポートボラネットにおける各機関の
役割について
災害ボランティア講演会について

出席者：16人

イ 災害ボランティア講演会

日 時：令和6年7月6日(土) 13:30～15:30

場 所：安芸高田市民文化センター(クリスタルアージュ)4階小ホール

内 容：「今後の災害対策について」

～東日本大震災から学ぶこと～

災害が発生した場合に備え、東日本大震災の経験から、今後の災害対策について学びました。

出席者：63人



9 日常生活応援サービス事業「ほほえみネット安芸高田」

暮らしの中のちょっとした困りごとをお手伝いし、日常生活を応援する活動として利用者の相談を受け協力員をコーディネートするなど、助け合いのサービスを推進しました。

協力員数： 42(41)人

実績

〔単位：件〕

内 容	支援件数
家事援助（掃除・調理等）	201(159)
見守り・話し相手	153(89)
粗大ゴミの搬出・ゴミ出し	26(32)
買い物	9(43)
薬の受取り	21(11)
窓拭き	21(0)
その他	10(13)
合 計	441(347)

※（ ）内前年度実績

10 安心生活創造事業

一人暮らし世帯、高齢者・障がい者世帯で日常的に支援が必要な方に、地域で安心して生活できるよう、生活・介護サポーター養成講座を修了した登録訪問員による、利用者宅へ巡回訪問する見守り活動を行ないました。

実績

〔単位：人、回〕

	利用者数	訪問員数	巡回訪問 支援回数
吉 田	3(3)	2(2)	36(36)
八千代	2(4)	3(4)	24(38)
美土里	2(2)	1(1)	24(24)
高 宮	0(0)	0(0)	0(0)
甲 田	2(2)	2(2)	24(24)
向 原	0(0)	0(0)	0(0)
合 計	9(11)	8(9)	108(122)

※（ ）内前年度実績

11 ファミリー・サポート・センター事業

仕事の都合や急用のため、早朝や夕方、休日などに子どもを保育できない保護者のため、子育てを応援して欲しい人（依頼会員）と子育てを応援してくれる人（提供会員）とのマッチングを行ない、子育てを支援しました。

会員数 [単位：人]

提供会員	依頼会員	両方会員
36(48)	45(47)	4(4)

※（ ）内前年度実績

実績 [単位：件]

内 容	支援件数
保育施設までの送迎	68(0)
保育施設の開始前や終了後の預かり	3(0)
学童保育・学校の送迎	12(163)
学童保育の開始前や終了後の預かり	5(4)
保護者等の短時間、臨時就労の預かり	541(0)
他の子どもの学校行事の場合の預かり	1(0)
合 計	630(167)

※（ ）内前年度実績

① 講習会

安芸高田市消防署員を講師に招き、ファミリー・サポート・センター事業の提供会員を対象に講習会を開き、救命措置の大切さや手法など AED を使用しながら学びました。

【ファミリー・サポート・センター事業講習会】

日 時：令和 6 年 11 月 23 日(土) 10：30～11：30

内 容：子どもに起こりやすい事故と応急手当、心肺蘇生法、
AED の使用方法

参加者：提供会員 2 人

② 合同交流会

ファミリー・サポート・センター事業、子育て支援センター一時預り事業合同の交流会を開催し、ひな祭りの飾り作りを通して、交流を行ないました。

【第 28 回ファミサポ交流会】

日 時：令和 7 年 2 月 22 日（土）10：00～11：30

内 容：紙芝居、ひな祭りの飾り作り、合唱

参加者：10 人

③ 周知活動

あいちゃんフェスティバルで、ワークショップを開催し参加者へファミリー・サポート・センター事業の説明を行ないました。

日 時：令和6年11月23日（土）11：30～14：00
 内 容：からくりカレンダーワークショップ
 参加者：21人

12 子育て支援センター一時預り事業

仕事の都合や急用などで子どもを保育できない時、ふれあいセンターいきいきの里内の保育室「ふわふわ」で一時的に子どもを預かり、保育を行ないました。



会員数：103(114)人

利用理由別実績 [単位：件]

利用理由	利用件数
保護者の通院・体調不良	6(1)
私用	2(0)
保護者の勤務の都合	3(10)
兄弟姉妹の行事の参加	25(4)
家族の通院・健診等	0(0)
買い物	0(0)
引っ越し準備	7(3)
リフレッシュ	22(0)
就職活動	1(0)
美容院	1(1)
その他	0(2)
合 計	67(21)

※（ ）内前年度実績

13 障がい者地域生活アシスタント事業

障がいのある方が、地域で安心して暮らすことができるよう、利用者と生活協力員をマッチングし利用者の支援を行なうとともに、相談対応等を行ないました。

実績 [単位：人、回]

	利用者数	生活協力員数	延支援回数
吉 田	3(4)	6(6)	67(78)
八千代	0(0)	3(3)	0(0)
美土里	0(0)	0(0)	0(0)
高 宮	0(0)	2(2)	0(0)
甲 田	0(0)	0(0)	0(0)
向 原	0(0)	2(2)	0(0)
合 計	3(4)	13(13)	67(78)

※（ ）内前年度実績

① 研修会

日 時：令和7年2月15日（土）13：30～16：30

場 所：安芸高田市民文化センター（クリスタルアージュ）4階小ホール

内 容：「虐待防止・意思決定支援」について

虐待を防止する方法

意思決定支援の理解と必要性について

参加者：2人

14 配食サービス事業

在宅の高齢者に対して、配食ボランティアが栄養バランスのとれた食事を定期的に配達するとともに、利用者の安否確認や体調の変化の聴取を行いました。

実績

〔単位：人、回、食〕

	登録者数	配食回数	配食数	前年比
八千代	13(14)	100(98)	923(1,166)	79.0%
高 宮	37(16)	48(48)	1,364(582)	234.4%
甲 田	0(0)	0(0)	0(0)	—
合 計	50(30)	148(146)	2,287(1,748)	130.8%

※（ ）内前年度実績

15 生活福祉資金貸付事業

経済的自立や生活意欲の助長促進、社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的に、低所得世帯や障がい者世帯、高齢者世帯等困窮者からの相談を受け、フード・マッチングによる食糧支援や必要な機関へ繋ぐなどの支援を行いました。

また、コロナ特例貸付においては、借受人に対し、文書や電話、訪問により生活状況の確認と償還免除・猶予・手続きの支援を行いました。

実績

〔単位：件〕

本則	新規貸付	債権数	償還中 (猶予・滞納含む)	償還完了 (免除含む)
福祉資金 (緊急小口資金)	0(0)	4(4)	4(4)	0(0)
教育支援金 (支度費含む)	0(0)	2(2)	2(2)	0(0)

※（ ）内前年度実績

実績

〔単位：件〕

コロナ特例	新規貸付	債権数	償還中 (猶予・滞納含む)	償還完了 (免除含む)
緊急小口資金	令和4年度 受付終了	83(94)	48(83)	35(11)
総合支援金		41(44)	37(41)	4(3)

※（ ）内前年度実績

16 車椅子1日無料貸出

各支所にある社協の所有する車椅子を一時的(1日間)に必要とされる方へ無料で貸出を行なうことで、通院や外出時等の便宜を図りました。

利用実績

〔単位：件〕

吉 田	八千代	美土里	高 宮	甲 田	向 原	合 計
5(6)	0(0)	5(0)	1(3)	1(1)	8(7)	20(17)

※（ ）内前年度実績

17 福祉・介護人材確保基盤整備事業

福祉・介護人材の安定的な確保、育成および定着を目的として、行政や福祉団体、ハローワーク、県社協と協働して設立した福祉・介護人材確保等総合支援協議会において協議し、安芸高田市内施設を対象に雇用状況についてアンケートを実践しています。

① 福祉・介護人材確保等総合支援協議会

【第1回会議】

日 時：令和6年6月6日（木）13：30～15：10
 場 所：安芸高田市保健センター3階 第1研修室
 内 容：令和5年度事業報告及び決算報告について
 令和6年度事業計画について
 県社協より県内の取り組みについて
 出席者：7人

【第2回会議】

日 時：令和6年8月5日（月）13：30～14：30
 場 所：安芸高田市保健センター3階 第1研修室
 内 容：福祉・介護人材アンケートについて
 職業・施設紹介出展計画について
 出席者：7人

【第3回会議】

日 時：令和7年1月15日（水）13：30～14：30
場 所：安芸高田市保健センター3階 第1研修室
内 容：令和6年度福祉人材アンケート結果報告書について
職業・施設紹介出展報告書について
出席者：6人

② 令和6年度福祉・介護人材アンケート

実施期間：令和6年10月8日～11月8日
対 象 者：介護サービス事業運営主体 21 団体
障害福祉サービス事業運営主体 10 団体
保育施設運営主体 14 団体

③ 福祉・介護の仕事展示

出展場所：あいちゃんフェスティバル
出 展 日：令和6年11月23日（土）10：00～14：00
展示内容：お仕事図鑑（職種・働く場所）
安芸高田市施設一覧パネル展示
求人情報展示（ハローワーク・5施設求人情報提供）
DVD鑑賞（ナオキング調査団Z）

18 フード・マッチング事業

子どもの朝食喫食率の向上のため、生活相談等があった世帯や何らかの事情により困窮状態にあり、食料の確保が難しい世帯を支援する目的で、食料の提供を行いました。

実績		〔単位：件〕	
	個 人	支援者・団体等	合 計
延提供件数	44(3)	1(1)	45(4)

※（ ）内前年度実績

【関連機関事務事業】

1 安芸高田市共同募金委員会事務事業

さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む住民団体やグループ等を支援する仕組みとして、また、住民のやさしさや思いやりを届ける運動として、「じぶんの町を良くするしくみ。」をメインテーマに赤い羽根共同募金運動を行ないました。

① 運営委員会

区 分	内 容	開催日
第 1 回	○令和 5 年度安芸高田市共同募金委員会 会計決算の承認について ○令和 5 年度安芸高田市共同募金委員会 事業報告の承認について ○令和 6 年度共同募金配分金等計画の決定について	令和 6 年 5 月 28 日
第 2 回	○共同募金配分金地域助成要領一部改正（案） について ○令和 7 年度安芸高田市共同募金委員会 事業計画（案）について ○令和 7 年度安芸高田市共同募金委員会 会計予算（案）について	令和 7 年 2 月 14 日

② 募金実績

〔単位：円〕

	戸別募金	法人募金	職域募金	街頭・ イベント募金	その他	県共募 口座 入金分	学校	合計
吉 田	1,160,800 (1,244,800)	87,918 (126,539)	309,350 (235,300)	133,153 (45,575)	96,143 (25,843)	0 (0)	0 (0)	1,787,364 (1,678,057)
	前年比 93.3%	69.5%	131.5%	292.2%	372.0%	—	—	106.5%
八 千 代	514,750 (535,000)	122,000 (23,000)	52,200 (36,100)	82,962 (14,299)	7,666 (3,100)	0 (0)	0 (0)	779,578 (611,499)
	前年比 96.2%	530.4%	144.6%	580.2%	247.3%	—	—	127.5%
美 土 里	391,000 (386,500)	28,000 (43,000)	55,300 (58,600)	12,960 (22,391)	2,972 (600)	0 (0)	0 (0)	490,232 (511,091)
	前年比101.2%	65.1%	94.4%	57.9%	495.3%	—	—	95.9%
高 宮	423,500 (452,500)	36,000 (39,000)	73,100 (63,100)	74,162 (90,971)	6,923 (4,000)	0 (0)	0 (0)	613,685 (649,571)
	前年比 93.6%	92.3%	115.9%	81.5%	173.1%	—	—	94.5%
甲 田	597,500 (625,300)	51,000 (55,920)	52,100 (45,500)	91,580 (95,990)	11,764 (3,000)	23,300 (16,000)	0 (0)	827,244 (841,710)
	前年比 95.6%	91.2%	114.5%	95.4%	392.1%	145.6%	—	98.3%

※（ ）内前年度実績

向 原	544,500 (565,00)	43,000 (43,000)	46,000 (62,600)	12,594 (13,391)	6,725 (1,000)	0 (0)	0 (0)	652,819 (684,991)
	前年比 96.4%	100.0%	73.5%	94.1%	672.5%	—	—	95.3%
市 外					0 (0)	0 (20,000)	0 (0)	0 (20,000)
	前年比				—	—	—	—
合 計	3,632,050 (3,809,100)	367,918 (330,459)	588,050 (501,200)	407,411 (282,617)	132,193 (37,543)	23,300 (36,000)	0 (0)	5,150,922 (4,996,919)
	前年比 95.4%	111.3%	117.3%	144.2%	352.1%	64.7%	—	103.1%

※（ ）内前年度実績

③ 共同募金配分金

ご協力いただいた募金は地域福祉充実のために活用しています。

ア 社会福祉協議会事業への配分

[単位：円]

事業名	配分額（円）
地域福祉会議事業	1,250,000(1,282,000)
小地域のお茶の間づくり事業	290,000(348,000)
ふれあいサロン事業	760,000(547,070)
認知症カフェ事業	200,000(190,000)
日常生活応援サービス事業「ほほえみネット安芸高田」	145,000(200,000)
地域福祉活動事業	183,000(172,000)
配食サービス事業	250,000(300,000)
ボランティア活動事業	72,000(0)
被災者生活サポートボラネット事業	162,411(0)
合 計	3,312,411(3,039,070)

※（ ）内前年度実績

イ 地域助成事業配分

市内の地域住民で組織する1団体へ総額70,000円の助成

2 日本赤十字社広島県支部安芸高田市地区事務事業

災害救護・救急法講習・AED（自動体外式除細動器）の普及など健康と安全を守る活動や、看護師養成・血液事業・医療事業の推進に活用させていただくため、活動資金（会費）の募集を行ないました。また、災害に対し各義援金を取扱い、広島県支部を通じて被災地へ届けることができました。

区 分	内 容	実 施 時 期
戸別会費	福祉委員へ依頼通知 500 円／戸	令和 6 年 5 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

① 会費納入

[単位：円、世帯]

	一般会費	前年比	世帯数	前年比	納 入 世帯数	前年比	納入率
吉田	1,110,000 (1,151,890)	96.4%	3,674 (3,712)	99.0%	2,230 (2,306)	96.7%	60.7% (62.1%)
八千代	507,750 (533,500)	95.2%	1,224 (1,215)	100.7%	1,034 (1,082)	95.6%	84.5% (89.1%)
美土里	386,000 (382,500)	100.9%	914 (900)	101.6%	772 (765)	100.9%	84.5% (85.0%)
高宮	428,500 (445,500)	96.2%	1,136 (1,161)	97.9%	857 (870)	98.5%	75.4% (74.9%)
甲田	618,000 (607,300)	101.8%	1,577 (1,566)	100.7%	1,231 (1,192)	103.3%	78.1% (76.1%)
向原	565,000 (589,500)	95.8%	1,365 (1,411)	96.7%	1,120 (1,179)	95.0%	82.1% (83.6%)
合計	3,615,250 (3,710,190)	97.4%	9,890 (9,965)	98.5%	7,244 (7,394)	98.0%	73.0% (74.2%)

※（ ）内前年度実績

② 国内災害義援金・海外救援金受付状況

[単位：円]

義援金・救援金名	受付期間	義援金
令和 6 年能登半島地震災害義援金	令和 6 年 1 月 4 日～ 令和 7 年 12 月 26 日	195,593
令和 6 年 9 月能登半島大雨災害 義援金	令和 6 年 9 月 25 日～ 令和 7 年 3 月 31 日	30,000
イスラエル・ガザ人道危機救援金	令和 5 年 10 月 17 日～ 令和 7 年 3 月 31 日	5,000

※（ ）内前年度実績

③ 火災による支援

支援実績

[単位：枚、セット]

発生日	地域	状況	支援物資数						香華料
			毛布	安眠 セット	緊急 セット	バス タオル	寝衣 大	寝衣 小	
令和 6 年 4 月 16 日	甲田	全焼	2	2	1	2	2	0	—

※火災により亡くなられた場合、香華料での対応となる。

【地域包括支援センター】

1 総合相談業務（権利擁護相談含む）

介護や医療、福祉など様々な相談を受け、相談内容に応じて適切な関係機関と連携を取りながら、早期対応と問題解決に努めました。

また、様々な行事や地域活動に参加し、気軽な相談窓口として地域包括支援センターの周知を図りました。

① 相談受付実績

〔単位：件〕

相談者	相談件数	前年比
本人	56(49)	114.3%
家族	213(210)	101.4%
市役所	25(29)	86.2%
介護サービス事業所	16(15)	106.7%
病院・薬局	86(56)	153.6%
障害者基幹相談支援センター	7(8)	87.5%
社協	31(26)	119.2%
民生委員	67(60)	111.7%
福祉委員	2(0)	－
近所	9(13)	69.2%
知人	6(7)	85.7%
警察	1(2)	50.0%
他市町・包括	3(0)	－
居宅介護支援事業所	99(105)	94.3%
その他	14(21)	66.7%
合 計	635(601)	105.7%

相談内容	相談件数	前年比
在宅介護	137(147)	93.2%
公的福祉サービス	26(24)	108.3%
介護保険	315(283)	111.3%
認知症	55(45)	122.2%
福祉用具	31(26)	119.2%
住宅改修	7(17)	41.2%
公的サービス以外の社会資源	8(5)	160.0%
高齢者虐待	1(6)	16.7%
成年後見	3(7)	42.9%
消費者被害	1(2)	50.0%
アルコール依存等	7(4)	175.0%
行方不明	2(0)	－
精神・健康問題	14(15)	93.3%
生活困窮	13(6)	216.7%
その他	15(14)	107.1%
合 計	635(601)	105.7%

相談方法	相談件数	前年比
電話	455(433)	105.1%
来所	142(146)	97.3%
訪問	7(3)	233.3%
外出先で相談を受けた	30(16)	187.5%
その他（会議等）	1(3)	33.3%
合 計	635(601)	105.7%

※（ ）内前年度実績

② 相談支援実績：他機関と連携して支援した実績

[単位：件]

		前年比
支援実人数	955(932)	102.5%
支援延べ回数	8,967(9,906)	90.5%

※ () 内前年度実績

支援の詳細 ※重複あり

[単位：件]

連携機関	支援件数	前年比
本人	4,142(4,404)	94.1%
家族・親族	2,693(2,695)	99.9%
ケアマネ	666(898)	74.2%
介護サービス事業所	2,667(2,491)	107.1%
市役所	340(397)	85.6%
病院・薬局	596(661)	90.2%
民生委員	204(221)	92.3%
社協	86(112)	76.8%
友人・知人・隣人	129(136)	94.9%
業者	119(156)	76.3%
消防・警察	77(59)	130.5%
障害者基幹相談支援センター	74(71)	104.2%
県・他市町	26(7)	371.4%
後見人	6(12)	50.0%
その他	42(41)	102.4%
合 計	11,867(12,361)	96.0%

※ () 内前年度実績

支援内容	支援件数	前年比
介護保険	5,775(6,086)	94.9%
健康・医療	1,214(920)	132.0%
家族関係・人間関係	469(424)	110.6%
精神・アルコール	368(384)	95.8%
認知症	541(442)	122.4%
生活環境	819(450)	182.0%
家計・経済	117(193)	60.6%
福祉サービス	1,512(1,087)	139.1%
権利擁護（後見・虐待）	135(199)	67.8%
福祉サービス外	176(283)	62.2%
行方不明	4(2)	200.0%
その他	24(5)	480.0%
合 計	11,154(10,475)	106.5%

2 包括的・継続的ケアマネジメント業務

高齢者における様々な問題を解決するために、関係機関と連携を図りながら支援を行ないました。また、地域のケアマネジャー間のネットワークを通じて情報交換や後方支援を行ないました。

①安芸高田市居宅介護支援事業所連絡協議会

回数	日時・場所	内容
1	令和6年4月18日 13時30分～ クリスタルアージュ 402	① 市から連絡事項 ② 令和6年度総会 ③ 説明会「在宅生活における紙パンツの適切な選択について」(ユニチャーム) ④ その他協議事項 ⑤ 情報交換、事務連絡
2	令和6年5月16日 13時30分～ クリスタルアージュ 402号室	① 連絡事項 ② 研修会「どのようなアセスメントシートを使っていますか？」 ③ その他、協議事項、情報交換、事務連絡
3	令和6年11月21日 13時30分～ 吉田人権福祉センター	① 研修会「精神疾患を持つ本人や家族とのかかわりについて」(吉田総合病院 中村氏) ② 情報交換・事務連絡
4	令和7年2月7日 13時30分～ クリスタルアージュ 301	臨時会 ① 各居宅・包括の現状について ② 行政より ③ 情報交換・事務連絡
5	令和7年3月13日 13時30分～ クリスタルアージュ 小ホール	① 令和6年度総会 ② 情報交換・事務連絡

② 小規模多機能運営協議会参加状況

[単位:回]

開催会場	楽々苑	GH 甲田	ふぁみ りい	GH 向原	匠	特養 甲田	通所介 護吉田	清風会 もみじ	合計
件数	6(3)	2(2)	4(4)	2(2)	5(5)	0(0)	1(1)	2(2)	22(19)

※ () 内前年度実績

注;GH:グループホーム

③ 「自立支援型ケアマネジメント研修会」の開催

開催日：令和7年1月16日（木）13：30～15：30

場 所：クリスタルアージュ 小ホール

内 容：講義「社会資源を活用した自立支援型ケアマネジメントの展開を学ぶ」

～自助・互助の視点を理解し支援の枠を広げる～

講 師：ケアマネマイスター 小野 祥津紀氏

※市より「安芸高田市の介護保険の現状」「給付の適正化」についての情報提供

参加者：会場 26 名（11 事業所+市役所）



3 地域ケア会議

地域の関係機関との連携、介護支援専門員の後方支援を通じた包括的・継続的なケア体制の構築を図りました。

① 個別課題解決：3 件

回数 月日	協議内容	地域の共通課題	参加者	人数
第 1 回 6/28	情報共有と今後の対応について	認知症独居の方の支援方法について	病院医師、民生委員・駐在所・市役所・居宅・介護事業所・包括	14
第 2 回 12/18	情報共有と今後の対応について	独居、支援拒否で公的支援が難しい方、緊急時の対応について	病院医師、病院相談員・民生委員・社協・包括	8
第 3 回 9/26	情報共有と今後の対応について	独居、様々な機関に連絡して苦情などを言われる方についての情報共有と今後の支援について	病院相談員・薬局・警察・社協・居宅・市役所・包括	9
合 計				31

② 地域課題解決：1 回

回数 月日	協議内容	地域の共通課題	参加者	人数
第 1 回 3/27	情報共有と今後の対応について	重層化する課題の共有と支援体制の構築について	居宅・基幹・病院相談員 市役所・社協・包括	11

③ 通所系サービス事業所(甲田町地区) 情報交換会

回数 月日	協議内容	参加者	人数
第1回 5/29	・介護保険改正対応について ・合同研修会について ・情報交換ほか	ふぁみりい・甲田・徳永医院・地域包括支援センター	7
第2回 9/24	・BCP 机上訓練・合同研修について 振り返り ・意見交換会について ・情報交換ほか	ふぁみりい・甲田・徳永医院 社協・地域包括支援センター	8
第3回 1/23	・意見交換会について ・情報交換ほか	ふぁみりい・甲田・徳永医院 社協・地域包括支援センター	6
合 計			21

・通所の会合同研修会

7/17 18:00～

- ・災害発生後も継続的に介護サービスが継続できる体制の構築

株式会社フィーグ 橘高様

ふぁみりい・甲田・徳永医院・社協・地域包括支援センターより

複数人参加 33名

・通所の会意見交換会

3/19 17:30～

- ・事業所職員数名ずつ参加で、それぞれの事業所で行っているレクについての紹介と共有

ふぁみりい・甲田・徳永医院・社協・地域包括支援センターより

複数人参加 13名

4 権利擁護業務

①高齢者虐待への対応

虐待の早期発見・把握に努め、市役所や他機関と連携して早期解決に向けて対応しました。

実績

[単位：件]

項 目	
1) 相談・通報受理件数	6(6)
2) 相談・通報者	
介護支援専門員等	5(4)
本人	0(0)
家族・親族	0(2)
行政職員	1(0)

3) 事実確認調査の結果		
	虐待と判断	2(2)
	虐待ではないと判断	2(1)
	虐待の判断に至らなかった	1(1)
	経過観察・事実確認中等	1(2)
4) 終結		4(4)

※ () 内前年度実績

②成年後見制度の活用促進

制度の利用が必要と思われる高齢者及び親族等関係者からの相談に対し、制度の説明や申し立てに当たっての関係機関の紹介及び、市長申し立てに関する検討を行いました。関係機関との連携のもと成年後見制度講演会や相談会へ参加しました。

③ 消費者被害の防止

市民に対する啓発を目的にパンフレットを配布した。また訪問や相談業務等を通して情報提供を行い未然防止に努めました。定期的に警察署や市役所と情報交換を行い、消費者被害の現状について関係機関への情報提供を行いました。

5 関係機関との連携

①会議への参加

[単位：回]

内 容	回数
市との定例会議	12
安芸高田市高齢者福祉・介護保険運営協議会	1
障害者自立支援協議会	6
市町等苦情処理ブロック別連絡会議	1
合 計	20

②講師派遣

市民公開講座・民協・げんき教室・施設へ講師派遣を行ないました。

開催月日	派遣先	町	内容
4/24	高宮町老人クラブ連合会	高 宮	健康づくり
6/27	高齢者大学	美土里	消費者被害
7/12	ひだまりサロン	甲 田	自分らしい生き方
9/11	高齢者大学	八千代	消費者被害
9/27	高齢者大学	吉 田	消費者被害
10/14	おしゃべり会	甲 田	認知症
10/17	高齢者大学	向 原	消費者被害

10/23	高齢者大学	甲 田	消費者被害
11/21	高齢者大学	高 宮	消費者被害
12/23	広島北部福祉センター	美土里	高齢者虐待
2/13	吉田町老人クラブ連合会	吉 田	認知症

③ 出前講座

ふれあいサロン参加者等を対象とした出前講座を開催しました。

実績

[単位：人]

開催月日	対象者	町	内 容	参加人数
4/19	JA 女性部 甲田地域 甲立支部	甲 田	健康づくり	18
5/9	かななサロン	美土里	こころの健康	15
5/22	いりゑサロン	吉 田	消費者被害	9
6/5	きんさいサロン	美土里	健康づくり	17
6/17	かえでサロン	甲 田	健康づくり	8
7/12	なごみサロン	向 原	認知症	15
7/22	かえでサロン	甲 田	健康づくり	8
8/5	坂 15 区ふれあいサロン	向 原	認知症	11
8/19	えがおサロンやちよ	八千代	健康づくり	16
9/4	ふれあいサロン八東戸	向 原	認知症	8
9/18	竹原なかよしサロン	吉 田	認知症	11
10/4	あすなろサロン	甲 田	健康づくり	8
10/16	上長屋サロン	甲 田	消費者被害	10
11/20	ハートサロン	八千代	消費者被害	6
11/21	コスモスサロン	八千代	自分らしい生き方	17
12/4	ふれあいサロン八東戸	向 原	こころの健康	10
12/12	稼地さわやかサロン	甲 田	健康づくり	6
1/9	小山サロン やまびこ	吉 田	こころの健康	13
1/20	友々サロン中原	吉 田	健康づくり	9
2/19	竹原なかよしサロン	吉 田	健康づくり	13
2/25	坂 15 区ふれあいサロン	向 原	自分らしい生き方	10
3/5	わらおう会	吉 田	認知症	15
3/12	末石スマイルサロン	八千代	消費者被害	10
合 計				261

④認知症カフェ

認知症カフェ参加者等を対象とした認知症に関する講話を行ないました。

実績

[単位:回]

町別	吉 田	八千代	美土里	高 宮	甲 田	向 原	合 計
	12(9)	12(9)	12(8)	12(8)	12(9)	12(9)	72(52)

※ () 内前年度実績

6 広報等

① 地域包括支援センターの普及啓発を目的とした広報の発行(包括だより)

R6 年度より、社協だよりに同封し全戸配布となりました。

発行日	内 容
No.24 令和 6 年 4 月号	地域包括支援センターの紹介 4 つの事業
No.25 令和 6 年 7 月号	認知症カフェについて
No.26 令和 6 年 9 月号	軽度認知障害について
No.27 令和 6 年 12 月号	自分らしい生き方について (これから手帳) 権利擁護について

②認知症予防や権利擁護等を目的としたパンフレット作成

パンフレット名	部 数
すこやか介護保険	800

7 研修会・講演会への参加

①研修会への参加

[単位:人]

内 容	参加者数
主任介護支援専門員スキル向上関連	2(2)
虐待対応スキル向上関連	7(7)
保健・医療対応関連	6(7)
高齢者の自立支援関連	2(1)
地域共生社会での地域支援関連	10(3)
地域包括支援センター職員スキル向上関連	5(15)
市内多職種連携研修関連	4(5)
その他	9(3)
合 計	45(43)

※ () 内前年度実績

8 指定介護予防支援業務

要支援の方へ、自立支援のための介護予防サービス計画作成およびサービス提供の支援を行ないました。

認定調査を安芸高田市から受託し、介護支援専門員が家庭等を訪問し本人の心身の状態を調査しました。

① 指定介護予防支援業務 [単位：人]

	延利用者数	月平均利用者数	前年比
直営分	2,853 (2,627)	237 (218)	108.6%
委託分	1,265 (1,222)	105 (101)	103.5%
合 計	4,119 (3,849)	342 (319)	107.0%

※ () 内前年度実績

② 介護予防ケアマネジメント [単位：人]

	延利用者数	月平均利用者数	前年比
直営分	769 (834)	64 (69)	92.2%
委託分	391 (385)	33 (32)	101.6%
合 計	1,160 (1,219)	97 (101)	95.2%

※ () 内前年度実績

③ 認定調査 [単位：件]

延調査件数	月平均調査件数	前年比
79 (99)	7 (8)	79.8%

※ () 内前年度実績

④ 自己作成請求 [単位：件]

延利用件数	月平均利用件数	前年比
60 (51)	5 (4)	117.6%

※ () 内前年度実績

(暫定計画作成し介護認定が出た場合のサービス事業所の介護報酬請求)

【介護支援課】

介護保険事業

介護保険事業では、住み慣れた地域で生活が続けることができるよう、介護保険サービスを中心に事業を行ないました。

体制整備として、各課・各事業所代表者から構成される研修委員を中心に必要研修を企画し、個人及び事業所のスキルアップに努めました。また、地域住民を対象とした出前講座においては、各サービス事業所の管理者を中心に、介護保険サービスをわかりやすく説明し、正しい介護保険サービスの利用方法や介護予防、自立支援に関する講義を行ないました。

1 居宅介護支援事業

日常生活の困りごとや介護に関する相談、介護認定申請の代行、居宅サービス計画書の作成等を行ないました。質の高いマネジメントを実施するため、事業所内での情報共有や研修機会を確保しスキルの向上を図るとともに、支援困難ケースへの積極的な対応を行ないました。各介護保険事業所と連携した地域支援活動を通し、介護保険制度の説明や介護予防への働きかけを積極的行ないました。

① 介護保険

〔実績表〕

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
2,256(2,144)	188(178)	105.2%

※（ ）内前年度実績

② 介護予防・総合事業

〔実績表〕

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
426(405)	35(33)	105.2%

※（ ）内前年度実績

③ 要介護認定調査

〔実績表〕

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
124(104)	10(8)	119.2%

※（ ）内前年度実績

④ 困難事例対応

〔実績表〕

〔単位：人、回〕

困難事例受入数	地域ケア会議出席
2(4)	2(1)

⑤ 地域支援活動（町別）

「介護保険制度」に関する講座だけではなく、各介護保険事業所（訪問・通所・貸与）と連携し「介護保険サービス」についての講座や、福祉用具貸与事業所と連携し「転倒予防」についての講座を実施しました。各事業所の役割や、介護保険制度の仕組みなど、適切な介護保険の利用についての講義を行ないました。

〔実績表〕（出前講座講師）

〔単位：回、人〕

	支援活動数	延参加人数	前年比
吉 田	6 (5)	50 (61)	82.0%
八千代	3 (3)	34 (43)	79.1%
美土里	0 (2)	0 (29)	—
高 宮	3 (2)	47 (30)	156.7%
甲 田	3 (3)	35 (40)	87.5%
向 原	3 (5)	34 (60)	56.7%
合 計	18 (20)	200 (263)	76.0%

※（ ）内前年度実績

2 訪問介護事業

住み慣れた地域で、利用者の有する能力に応じ自立した日常生活が送れるよう、要介護者・要支援者を対象に、訪問介護員が身体介護や生活援助の支援を行ないました。特定事業所加算算定事業所として人材要件、体制要件（計画的な内・外部研修、定例会議等）を整え、事業運営を行ないました。

① 介護保険

〔実績表〕

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
773 (709)	64 (59)	109.0%

※（ ）内前年度実績

② 総合事業

〔実績表〕

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
275 (306)	22 (25)	89.9%

※（ ）内前年度実績

3 障害者自立支援事業

住み慣れた地域で、安心して自立した生活がおくれるよう、障害支援区分認定者を対象に訪問介護員が居宅を訪問して、身体介護・生活援助を行ないました。

① 障害サービス：居宅介護

〔実績表〕

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
130(140)	10(11)	92.9%

※（ ）内前年度実績

② 地域生活支援：移動支援

※令和6年度利用実績なし

4 訪問介護自費サービス事業

〔実績表〕

〔単位：回〕

	延利用回数
令和6年度	1(0)

※（ ）内前年度実績

5 養育支援家庭訪問事業（受託）

〔実績表〕

〔単位：回〕

	延利用回数
令和6年度	0(4)

※（ ）内前年度実績

6 産前産後サポート事業（受託）

市からの要請依頼により産前産後の支援が特に必要な家庭に、訪問介護員が家事及び育児等の援助を行ないました。また、利用家庭は1件で、延利用回数は以下のとおりです。

〔実績表〕

〔単位：回〕

	延利用回数
令和6年度	2(21)

※（ ）内前年度実績

7 通所介護事業

居宅において、要支援・要介護状態にある高齢者を対象に、入浴や食事等の必要な援助、機能訓練の提供を行ないました。日々介護に携わっている介護者の身体的・精神的負担の軽減に努めるとともに、一人ひとりが持つ能力を十分に発揮してもらえよう、能動的音楽療法や軽度運動療法によるメニューを行ない、心身機能の維持向上や自立支援、孤立感の解消に努めました。

① 介護保険

[実績表]

[単位：人]

延利用者数	月平均利用者数	前年比
366(381)	30(31)	96.1%

※（ ）内前年度実績

② 総合事業

[実績表]

[単位：人]

延利用者数	月平均利用者数	前年比
141(121)	11(10)	116.5%

※（ ）内前年度実績

8 福祉用具貸与事業

利用者が可能な限りご自宅等で、自立した日常生活を続けることができるよう、心身の状況や意向、生活環境を踏まえて適切な福祉用具の選定援助、取付け、調整等を行ないました。福祉用具の貸与・販売を通して、利用者の自立支援や介護者の負担軽減を図りました。

① 介護保険

[実績表]

[単位：人]

延利用者数	月平均利用者数	前年比
2,290(2,471)	191(206)	92.7%

※（ ）内前年度実績

② 介護予防

[実績表]

[単位：人]

延利用者数	月平均利用者数	前年比
1,509(1,256)	126(105)	120.1%

※（ ）内前年度実績

9 福祉用具自費レンタル事業

〔実績表〕

〔単位：人〕

延利用者数	月平均利用者数	前年比
474(337)	40(28)	140.7%

※（ ）内前年度実績

10 福祉用具販売事業

全体（介護保険・介護予防・介護保険対象外等）

〔実績表〕

〔単位：件〕

延利用件数	月平均利用件数	前年比
134(117)	11(10)	114.5%

※（ ）内前年度実績